

## <観光ミニ情報>

大会期間中に観光できるのは、2日目の午後3時から5時半までとなりますが、まずはその時間だけでも十分に楽しんでいただける観光スポットを紹介します。

### 1. 舞子公園内各施設（ホテルから徒歩10分）



プロムナード舞子（大人300円）：地上50mのところにあるガラス張りの床に立って見下ろす明石海峡は迫力満点。

孫文記念館（同300円）：辛亥革命で知られる孫文の資料館。六角形のおしゃれな洋館がひととき目を引く。

他にも橋の科学館あり。好みに応じて1～2時間でもゆっくり楽しめます。

### 2. せっかくだから橋を渡ってみよう



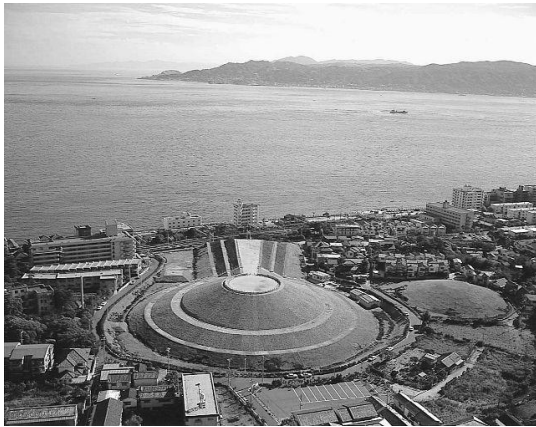
目の前に横たわる明石海峡大橋。一番手軽に渡る方法は、「舞子駅」に隣接するバス乗り場に発着する路線バスの利用。ホテルからバス停まで徒歩15分。バスに乗って所要時間6分（400円）で淡路IC（淡路サービスエリア）へ。ここには大観覧車がある他、県立淡路公園（無料）が隣接。もちろんサービスエリアなので、お土産や食事の施設も。移動を含め2時間程度で楽しめます。

### 3. 隣町の明石へ

舞子駅から電車で10分。隣町の明石市は「たこ」や「たい」で知られています。観光地というわけではありませんが、全国的に有名？な「明石焼」（だし汁につけて食べるたこ焼き）を食べて帰ってくるのも楽しいかもしれません。

ただし、かなりのボリュームなので、お腹とよくご相談の上で！

#### 4. 地味ですが…



ホテルから徒歩10分ほどのところにある五色塚古墳へ。日本の中学・高校のほとんどの歴史教科書に写真入りで登場する前方後円墳。造られた当時の面影を残す貴重な史跡です。後円の頂から、埴輪越しに眺める明石海峡大橋…古代と現代の不思議な組み合わせ…は、一見の価値あります。朝の散歩コースに最適ですが、開くのが9時ですので、早朝は外から眺めるだけになります。

#### 5. こんな手もありかな？

せっかくだから、もう少し旅気分を…という方には、2日目の夕食を申し込まないで出かける手もあります。先ほどの県立淡路島公園（実は奥まで行くとかなり広い）でゆっくり過ごして食事をして帰ってくる。あるいはその先（舞子からだとバスで15分）にある国営明石海峡公園（600円）や隣接する奇跡の星の植物館（500円）まで足を伸ばし、ついでに施設内のレストランで食事をする…。



または神戸（三ノ宮）へ電車で20分…二つ手前の神戸駅にはハーバーランド（商業施設）、一つ手前の元町駅には中華街（南京町）やポートタワー、そして三ノ宮駅周辺には神戸で最も賑やかな繁華街…。3時間あれば移動も含めて、いずれかの駅周辺で神戸らしい雰囲気と食事やショッピングを楽しむことができます。ただし、夏休み最後の土曜日ということで、移動もお店

もある程度の混雑は覚悟する必要があります。

もう少しゆったり観光をという方には、初日のプログラム開始までの時間を利用いただくか、もう一泊されることをお勧め致します。

なお、自家用車での観光や移動をとお考えの方は、三ノ宮方面は車が渋滞していますので、ご注意ください。一方、淡路方面は渋滞しませんが、橋の通行料が高いことに加え、ホテルの目の前にありながら、橋の構造上、入口のICにたどりつくには約15分かかることをお含み置きください。